

水野 透

先崎 温容

満山 喜一

渡辺 義信

宮川 政夫

渡辺 康平

県政をリードする
県議会最大会派の自民党

福島を切り拓く

Lib Dems

The Liberal Democratic Party of Japan



県南地方の更なる躍進で、福島の確かな復興・創生を!



県道いわき石川線(石川バイパス)の整備



石川町中心部は道路の幅員が狭く、大型車の通行に支障を来すとともに、交通混雑が発生しています。石川バイパスの整備により、定時制の向上・所要時間の短縮、交流の分散がなされ、交通・物流のネットワークの構築と石川町中心部の交通混雑の緩和を図ります。

国道118号 鳳坂トンネル開通



平成25年度より東日本大震災からの復旧・復興事業として延長3.4kmのバイパス整備を進めました。令和4年11月27日(日)15時に開通します。

国道349号(下関工区)開通



矢祭町の国道349号下関工区(延長4.4km)のうち未開通だった1.9kmが竣工し10月1日(土)完成式を行いました。



吉間田滝根線(広瀬工区)※の整備

※田村市滝根町広瀬地内～田村郡小野町大字小戸神地内

矢大臣山前後の急峻で狭隘な区間や小野町中心市街地などにおいて、安全で円滑な交通に支障を来しています。本事業により浜通り地方及び川内村から県中都市圏、あぶくま高原道路並びに公立小野町地方総合病院への良好なアクセスが形成されます。



福島県立ふくしま医療センターこころの杜(矢吹町)

矢吹病院の老朽化及び現在の精神科医療ニーズに対応するため、既設の診療科に加え、児童思春期や医療観察法の入院機能を持つ県内唯一の公立精神科病院として整備されました。10月17日(月)から新病院での診療を開始します。



議員情報

商労文教委員会 委員

満山 喜一

白河市高山西12-7
TEL.0248-27-2516
FAX.0248-27-3572
URL: <http://www.mitsuyama-kiichi.org/>

福島県議会 議長

渡辺 義信

白河市東板本字市倉60
TEL.0248-34-1286
FAX.0248-34-3945
E-mail: yume@daitofarm.co.jp
URL: <http://www.yoshinobu.ne.jp>

総務委員会 委員長

先崎 温容

田村市滝根町神保字五林平191
TEL.0247-78-1278
FAX.0247-78-1278

土木委員会 委員長

宮川 政夫

棚倉町山際字仙石72
TEL.0247-35-2421
FAX.0247-35-2225
E-mail: miyamasao@cocoa.ocn.ne.jp
URL: <http://www.masao-miyakawa.com/>

土木委員会 副委員長

水野 透

須賀川市朝日田62-2
TEL.080-1006-0859
FAX.0248-76-6311

商労文教委員会 委員

渡辺 康平

須賀川市岡東町141
TEL.0248-94-5380
FAX.0248-94-5382

ふくしま自民党

ふくしま自民党11の約束



1 新型コロナウイルス感染症対策を強化します

- ワクチン接種の推進と新薬提供へのスピードアップ
- 検査機関・医療機関における診療・検査体制の拡大強化と医療用物資の確保など医療提供体制の整備
- 発熱外来の充実と効率的な医療提供体制の構築、今後の感染拡大を想定した病床・療養施設の確保と受け入れ体制の強化
- 基本的な感染防止対策の徹底に向けた情報発信の強化
- 経済的影響を受けた事業者への経営支援の強化と県産品の消費拡大や販売促進の取組強化
- テレワーク・リモートワークの拡大を踏まえた移住・定住の取組強化
- 園児、児童、生徒の集まる場での感染拡大防止とICTを活用した学習環境の整備促進



2 ふくしまならではの地方創生を進めます

- サービス業等の人手不足や介護・育児等の現役世代を支える分野における高齢者の就業促進
- 県内外の大学生等に対するふるさとで働くことの魅力発信と県内産業の人材確保・定着の推進
- 交流人口・関係人口の拡大と移住者等の受入体制づくりの強化
- 短期間の就労体験や地元住民とのふれあいを通じた将来的な移住・定住人口の増加に向けた取組強化
- 福島大学食農学類と連携した地域の核となる農業者等による地方創生の取組推進
- デジタル変革(DX)による県活性化



3 避難地域の復興加速化と被災者の生活再建を支援します

- 帰還希望者の居住空間の整備
- 東京2020オリパラ大会野球・ソフトボール競技開催をレガシーとした地域活性化につながる関連事業の推進
- 広域的な物流や地域医療、産業を支えるふくしま復興再生道路の整備促進
- 避難地域12市町村における特定復興再生拠点区域外の避難指示解除に向けた取組強化
- 被災した中小企業・小規模事業者の事業再開等の支援強化
- 二次救急医療をはじめとした双葉地域に必要な医療の確保



4 ふくしまの環境回復を実現します

- ALPS処理水の取扱いに関する正確でわかりやすい情報発信の強化
- 除去土壌等の県外最終処分の実施
- 県内原発の全基廃炉の早期実現
- 廃炉に関する知見の集積と本県の現状の情報発信力の強化
- イノシシなど野生動物による人的被害・農林業被害に対する総合的な対策の強化



5 子育て・健康・医療・福祉の充実と人口減少を克服します

- 福島県子どもを虐待から守る条例に基づく児童虐待の根絶に向け関係機関と連携した積極的な取組強化
- 女性活躍に関する、働き方改革等取組の促進
- 障がいのある人もない人も共に暮らしやすい福島県づくり条例の推進とヘルプマークの普及
- 18歳以下の医療費無料化の継続
- 健康長寿のための事業促進と地域・職域における効果的な保健事業の支援強化
- 福祉・看護人材不足の解消に向け、職場内研修の強化、新規採用職員への支援等様々な事業の総合的な展開



6 教育環境と次代を担う人づくりの充実を図ります

- ICTの活用等による学びの変革の推進
- 新学習指導要領に基づく教育内容の充実と英語指導力の向上
- 子どもたちの自然体験・社会体験活動への支援強化と震災の教訓の継承に関する取組の推進
- 老朽化した県立高校・特別支援学校の校舎等の大規模改修等子どもたちが安心して学べる学習環境の整備
- 福島イノベーション・コースト構想を担う人材の育成
- 健康マネジメント能力の育成による子どもたちの体力の向上と肥満傾向児の出現率低下に向けた取組の推進
- 「ふくしま学力調査」による児童生徒一人一人の学力を確実に伸ばす教育の推進



7 農林水産業を力強く再生します

- 福島県産品の信頼回復と競争力の強化
- 沿岸漁業の本格操業に向けた取組への支援強化とGAP・水産エコラベル等の取得支援と販路拡大
- 県産加工食品の安全性の確保と県内食品等事業者への「ふくしまHACCP」の導入推進
- 高齢化・担い手等中山間地域の課題解消に向けた取組の強化
- 福島大学食農学類と連携した本県農林水産業の再生及び成長産業化に向けた取組の推進
- 経営所得安定対策等の恒久的予算確保による農業経営の安定化
- 市町村を越えた広域的な高付加価値産地の形成による営農再開の加速化



8 中小企業等の振興を図り雇用を創出します

- コロナ禍における中小企業・小規模事業者の経営支援
- 地域を支える中小企業・小規模事業者の事業承継の課題解決に向けた取組の強化と人材の確保
- 県内企業と会津大学等との連携によるICTを活用した生産効率化システムの開発・技術導入など、先端ICT関連産業の集積
- 県内に新たな企業が生まれ着実に成長していく総合的な創業支援の強化
- 県産品振興戦略に基づく県産品の情報発信と販路拡大
- 日本一の県産日本酒の発信強化
- 県産品の積極的な輸出拡大



9 新産業の創出・集積でふくしまの復興を牽引します

- 福島イノベーション・コースト構想の中核拠点である国際教育研究拠点の早期実現
- 国、市町村、大学・研究機関、企業等の連携強化による福島イノベーション・コースト構想の推進
- AI・IoT技術を活用できる人材育成と技術の利用促進
- 医療機器開発から事業化まで企業間の状況に応じた適切な支援による更なる医療関連産業の集積
- 地域と共生する再生可能エネルギー事業の立ち上げ支援と家庭や地域における導入促進
- 水素社会実現のモデル構築に向け、県内における水素ステーションの導入と燃料電池自動車の導入推進



10 観光振興と風評・風化対策を強化します

- ウィズコロナを踏まえたワーケーション、発酵ツーリズム等新しい観光の推進
- ホープツーリズムの新たなプログラム創出など本県観光の本格的な復興に向けた取組の強化
- 地域活性化に向けた体験コンテンツの充実及び人材育成など受入体制の整備
- 福島観光地でも味わえない食の磨き上げや旅行商品の造成など、食と観光を融合した誘客策の展開
- 福島空港定期路線の再開・拡充と空港のにぎわい創出、ビジネスや個人旅行での利用拡大等の各種事業の展開
- JR只見線の全線復旧を見据えた地域振興の促進



11 令和元年東日本台風・福島県沖地震からの復旧と県土の強靱化・防災力の向上を図ります

- 流域治水の考え方の普及と各級主体の連携強化
- 浜通り・中通り・会津との東西の広域ネットワークの強化
- 緊急輸送路等の整備による災害に強い道路ネットワーク構築の実現
- 防災対応体制の強化と災害時健康危機管理支援チームの設置など大規模災害に対応できる体制の整備
- 避難指示区域内における大規模火災対応訓練など県内各消防本部の消防力の向上
- 災害を「自分事」として日頃から避難行動を考える「マイ避難」の推進
- 福島県緊急水災害対策プロジェクト・阿武隈川緊急治水対策プロジェクトの推進
- 感染症防止の観点を取り入れた避難所運営に対する支援の強化

